

冠動脈 CT における小焦点と超解像 Deep Learning Reconstruction を用いた視覚評価

◆ 研究の対象となる方

2024 年 4 月 1 日～2024 年 6 月 30 日に当院にて冠動脈 CT 検査を受けられた方

◆ 目的・方法

冠動脈 CT では、小焦点撮影で空間分解能を向上できますが、ノイズの影響が問題でした。近年開発された、超解像 DLR である PIQE は従来と比較し大幅なノイズ低減と解像特性の向上が報告されています。

昨年度、小焦点撮影と PIQE を併用した物理特性の傾向を調査して、大きい被写体を除けば解像特性向上の可能性が認められ、現在臨床使用しています。

今回は、冠動脈 CT において、以前行っていた大焦点撮影と小焦点撮影を後ろ向きに PIQE で再構成し、焦点サイズの違いが視覚評価に及ぼす影響を比較検討します。

本研究では診療で得られた画像情報のみを使用し、対象となる患者さんのご負担はありません。

◆ 研究に使用する情報

冠動脈 CT 検査によって得られた画像の画質のスコア(鮮鋭度、コントラスト、ノイズ、image quality)

◆ 個人情報の取り扱い

本研究の成果は学会もしくは論文等での公表を予定しておりますが、画像の画質のスコアのみで個人が特定されることはありませんので、プライバシーは守られます。また、本研究以外の目的で使用することはありません。

◆ 研究への協力について

画像の画質スコア等が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象といたしません。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

問い合わせ先	福岡県済生会福岡総合病院 放射線部 尾方翔 住所:福岡市中央区天神 1-3-46 電話:092-771-8151(代表)
--------	---

以上